

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	「障害者週間」記念池田市民のつどい事業		財務会計上の事業名	「障害者週間」記念池田市民のつどい事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2031	1	財務会計上の短縮番号	2650
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目1生きがい対策と社会参加の促進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	障害者基本法に規定されている「障害者週間」12月3日～9日を記念し、障がい者の社会参加の促進と市民に幅広く障がい者に対する理解を深めてもらう。
事業の対象 (誰を、何を)	障がい者(児)及び市民他
事業の手段・方法 (どのように)	障がい者団体を中心とする実行委員会で企画と実施。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 56 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第77条、池田市地域生活支援事業実施規則

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28					
事業費(千円)	200	200	200	200	100.0%					
主な内訳	障害者啓発行事委託料	150	150	150	100.0%					
	消耗品費	50	50	50	100.0%					
人件費(人・千円)	0.05	380	0.16	1,184	0.14	988	0.12	741	87.5%	
内訳	正職員	0.05	380	0.16	1,184	0.12	912	0.07	546	75.0%
	再任用短時間勤務職員	0.00	0	0.00	0	0.02	76	0.05	195	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
臨時的任用職員		0		0		0		0	-	
支出合計 A	580	1,384	1,188	941	85.8%					
財源	国・府支出金	93	83	87	112	104.8%				
	地方債					-				
	その他( )					-				
	うち受益者負担 B					-				
一般財源 C	487	1,301	1,101	829	84.6%					
一般財源比率 C÷A	84.0%	94.0%	92.7%	88.1%	98.6%					
受益者負担率 B÷A					-					
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	つどい実行委員会に委託済。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者(概数)	人	300	300	300	400	400
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	参加者数が目標数に達しなかった							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	企画等検討し、参加者の増を図る						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 24 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	市民文化会館から会場を保健福祉総合センターに変更し、啓発内容を身近なものにした。	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	企画等の検討により、継続	
現在抱える課題と対策	課題	参加者数が少ない
	対策	保健福祉総合センターを活用し、一般市民に行事の啓発をし、参加者の増を図る
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	企画の検討等、実行委員会と協力し、参加者増に努める。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	障害者社会参加促進事業	財務会計上の事業名	障害者社会参加促進事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2031 2	財務会計上の短縮番号	2655
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目1生きがい対策と社会参加の促進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	障がい者の自立と社会参加の促進を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	障がい者(児)
事業の手段・方法 (どのように)	障がい者福祉団体が企画するレクリエーション等を障がい者の社会参加事業として委託実施する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第77条、池田市地域生活支援事業実施規則

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28	
事業費(千円)	1,890	1,892	1,803	1,898	95.3%	
主な内訳	運行委託料	46	49	24	54	49.0%
	障害者社会参加促進事業委託	1,844	1,843	1,779	1,844	96.5%
人件費(人・千円)	0.05 380	0.04 296	0.22 1,292	0.24 1,404	550.0%	
内訳	正職員	0.05 380	0.04 296	0.12 912	0.12 936	300.0%
	再任用短時間勤務職員	0.00 0	0.00 0	0.10 380	0.12 468	-
	任期付職員(フルタイム)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	非常勤職員	0 0	0 0	0 0	0 0	-
臨時的任用職員	0 0	0 0	0 0	0 0	-	
支出合計 A	2,270	2,188	3,095	3,302	141.5%	
財源	国・府支出金	684	1,026	1,051	1,054	102.4%
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	1,586	1,162	2,044	2,248	175.9%	
一般財源比率 C÷A	69.9%	53.1%	66.0%	68.1%	124.4%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	障害者団体に委託にて実施。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予定)	目標値 (H30)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	事業数	件	15	15	13	15	15
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者	人	517	571	404.0	600	600
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	団体に加入する人を増やし、事業の参加者を増やす							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	事業数が減ったため、参加者も減少した。新規事業を企画し、参加者の増を目指す。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	障がい者(児)が参加しやすい事業を企画し、団体への加入者数の増を目指す。	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	障がい者(児)の社会参加の促進を図るため、事業を継続。	
現在抱える課題と対策	課題	団体への加入者が少ない。
	対策	団体に加入するメリット等考え、加入者数を増やす。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	障がい者(児)の社会参加の促進を図るため、事業を継続。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	障害者福祉団体補助事業		財務会計上の事業名	障害者福祉団体補助事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2031	3	財務会計上の短縮番号	2645
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目1生きがい対策と社会参加の促進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	団体の育成を図るとともに、市内の4つの障害者団体と本市が連携しながら障がい者福祉の向上をめざす。
事業の対象 (誰を、何を)	池田市障害者団体連合会
事業の手段・方法 (どのように)	池田市障害者団体連合会の事務職員の賃金を補助をする。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 9 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市障害者団体育成事業補助金交付要綱

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		1,823		1,849		1,835		1,907		99.2%
主な 内 訳	補助金	1,823		1,849		1,835		1,907		99.2%
										-
人件費(人・千円)		1.00	7,600	0.16	1,184	0.14	988	0.14	702	87.5%
内 訳	正職員	1.00	7,600	0.16	1,184	0.12	912	0.04	312	75.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0	0.02	76	0.10	390	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		9,423		3,033		2,823		2,609		93.1%
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	9,423		3,033		2,823		2,609		93.1%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	障害者団体連合会事務局として4団体の運営等の取りまとめ。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	事務局の委託
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	障害者団体事務等の補助人として、運営に寄与。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	要勤務日数	日	244	237	244	244	15	
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	出勤日数	日	234	236	236.0	244	600	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				障害者団体の健全な運営に寄与。					
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				障がい者団体連合会の事務職員の賃金補助を廃止し、事務局を社会福祉協議会へ委託可能。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	障害者団体の運営に寄与。	
現在抱える課題と対策	課 題	補助制度としての継続の有無
	対 策	(社福)社会福祉協議会へ事務局の委託を検討。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	障害者団体の健全な運営に寄与。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	障害福祉計画策定事業	財務会計上の事業名	障害者計画策定事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2031 4	財務会計上の短縮番号	2634
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目1生きがい対策と社会参加の促進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	障害者基本法及び障害者総合支援法に基づき、第5期障害者計画及び第5期障害福祉計画を策定し、福祉施策の推進を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	障がい者(児)
事業の手段・方法 (どのように)	障がい者(児)の障害福祉に関するニーズ調査を行う。
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成 30 年度～平成 35 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者基本法第11条第3項 障害者総合支援法第88条第1項

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28
事業費(千円)			1,796		-
主な内訳	通信運搬費		284		-
	計画策定委託料		1,512		-
人件費(人・千円)	0.00 0	0.00 0	0.22 1,292	0.00 0	-
内訳	正職員	0	0	0.12 912	0
	再任用短時間勤務職員	0	0	0.10 380	0
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0
	非常勤職員	0	0	0	0
臨時の任用職員	0	0	0	0	-
支出合計 A	0	0	3,088	0	-
財源	国・府支出金				-
	地方債				-
	その他( )				-
	うち受益者負担 B				-
一般財源 C	0	0	3,088	0	-
一般財源比率 C÷A			100.0%		-
受益者負担率 B÷A					-
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	計画策定に係るニーズ調査等の委託。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予定)	目標値 (H30)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	策定委員会開催回数	回			3		
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	当初予定通り完成							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	障がい者当事者との意見交換会等計画策定に有効な手段の提案等があった。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	なし	
現在抱える課題とその対策	課題	なし
	対策	なし
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	次回策定時にも同様の策定計画を立て、完了を目指す。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	地域自立支援協議会推進事業	財務会計上の事業名	委員報酬事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2031 5	財務会計上の短縮番号	2504
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい福祉等の充実	
	項目	項目1生きがい対策と社会参加の促進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	障害者総合支援法に基づき、障がい者(児)の地域における自立生活を支えるため、相談支援事業を適切に実施するとともに、医療・保険・福祉・教育・就労等関係機関のネットワーク構築を推進する。
事業の対象 (誰を、何を)	障がい者(児)
事業の手段・方法 (どのように)	部会を設置し、各部会の課題に対して討議を行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法 池田市地域自立支援協議会規則

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		50		0		51		0		-
主な内訳	委員報酬	50		110		51		199		46.4%
										-
人件費(人・千円)		0.01	76	0.19	1,406	0.20	1,432	0.17	1,131	105.3%
内訳	正職員	0.01	76	0.19	1,406	0.18	1,368	0.12	936	94.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0	0.05	195	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0	0.02	64		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		126		1,406		1,483		1,131		105.5%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	126		1,406		1,483		1,131		105.5%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	市の事務は委員の報酬支払の事務となるため、不可能。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	委員会開催回数	回	1	2	1	2	2
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		予定通り協議会を開催できた。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	各部会を定期的に開催し、部会からの意見を集約し、本会議にて検討が図られた。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 24 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	組織及び運営方法を再構築	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	各部会による、障がい者施策への反映	
現在抱える課題と対策	課 題	地域の課題等を抽出するが、施策への反映の時間を要する。
	対 策	各部会活動の充実を図り、継続した協議の場を構築する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	各部会活動による、より良い障がい者施策への反映。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	精神障がい者バス利用助成事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	2649
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目1生きがい対策と社会参加の促進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	精神障がい者に対し、阪急バス等の利用料を助成することにより、社会参加の促進を図る
事業の対象 (誰を、何を)	精神保健福祉手帳1級、2級所持者
事業の手段・方法 (どのように)	2,000円分ハニカチャージ料の助成
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 27 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市精神障がい者バス利用助成事業補助金交付要綱

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		198		128		136		250		106.3%
主な内訳	補助金	172		128		136		250		106.3%
	郵便料	26								-
人件費(人・千円)		0.17	1,292	0.17	973	0.14	1,064	0.26	1,598	82.4%
内訳	正職員	0.17	1,292	0.12	888	0.14	1,064	0.17	1,326	116.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0	0.05	160	-
	非常勤職員		0		0		0	0.04	112	-
	臨時的任用職員		0	0.05	85		0		0	0.0%
支出合計 A		1,490		1,101		1,200		1,848		109.0%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,490		1,101		1,200		1,848		109.0%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	利用者に現金給付という事業の性格上、市直営で実施すべき。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	申請者数	人	86	64	68	125	125
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		対象者約600人に対し、バス利用者の把握が不可能。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		手帳所持者数に対し、申請者が少ないため、周知方法を検討。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	手帳交付時に事業の説明をし、精神障がい者の社会参加に努める。	
現在抱える課題と対策	課 題	障がい理由に外出困難な引きこもりを改善し、社会参加に結びつけること。
	対 策	障がい福祉サービス事業所、通所事業所及び相談支援事業所と連携。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	精神障がい者の社会参加向上を図る上で継続。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	助けあいのしるし普及事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	2716
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目1生きがい対策と社会参加の促進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	ヘルプカードを作成し障がい者に配布することにより、障がい者の安心や障がい者に対する理解を促し、つながりのある地域づくりを目指す
事業の対象 (誰を、何を)	障がい者(児)
事業の手段・方法 (どのように)	ヘルプカードを作成し、窓口にて手渡す
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 28 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		0		26		0		303		0.0%
主な内訳	印刷製本費			26						0.0%
	消耗品費							303		-
人件費(人・千円)		0.00	0	0.16	1,184	0.00	0	0.21	1,438	0.0%
内訳	正職員		0	0.16	1,184		0	0.17	1,326	0.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0	0.04	112	-
臨時的任用職員			0		0		0		0	-
支出合計 A		0		1,210		0		1,741		0.0%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
一般財源 C		0		1,210		0		1,741		0.0%
一般財源比率 C÷A				100.0%				100.0%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	消耗品費のみ。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	配布数	人	-	1240	860	1000	1000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				周知不足のため、配布数が少ない。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		市独自のヘルプカードホルダーを作成し障がい者に配布予定。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)		<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)		<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		市独自のヘルプカードホルダーを作成。
現在抱える課題と対策	課 題	周知不足のため、配布数が少ない。
	対 策	市独自のヘルプカードホルダーを作成。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針		<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		市独自のヘルプカードホルダーを作成し障がい者に配布予定。

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	特別障害者手当等給付事業		財務会計上の事業名	特別障害者手当等給付事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2032	1	財務会計上の短縮番号	2525
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい福祉等の充実		
	項目	項目2 援護・医療サービスの継続支援		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	重度の障がい者を抱える世帯の経済的負担の軽減を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	著しく重度で継続する障がいのため日常において常時介護が必要な在宅の障がい児・者
事業の手段・方法 (どのように)	2・5・8・11月の年4回に分けて手当を支給する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	特別児童扶養手当等の支給に関する法律

2 事業費等

区 分		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		30,448		34,220		33,143		38,488		96.9%
主な内訳	福祉手当	375		350		350		525		100.0%
	特別障害者手当	30,073		33,870		32,793		37,963		96.8%
人件費(人・千円)		0.10	760	0.22	1,628	0.21	1,508	0.19	1,382	95.5%
内訳	正職員	0.10	760	0.22	1,628	0.19	1,444	0.17	1,326	86.4%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0	0.02	64		0	-
	非常勤職員		0		0		0	0.02	56	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		31,208		35,848		34,651		39,870		96.7%
財源	国・府支出金	22,836		25,665		24,857		28,163		96.9%
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	8,372		10,183		9,794		11,707		96.2%
一般財源比率 C÷A		26.8%		28.4%		28.3%		29.4%		99.5%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	市の事務は委員の報酬支払の事務となるため、不可能。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	延受給者数	人	1160	1288	1,250	1452	1452
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				給付対象者の経済的負担を軽減。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	重度の障がい者の増に伴い、受給者数の増。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 24 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	障害児福祉手当を子育て・健康部 発達支援課に移管。	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	国庫負担金事業。	
現在抱える課題と対策	課 題	特になし。
	対 策	特になし。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	支給事務として現状維持が必要。	



事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 発達支援課	担当課長名	佐渡 俊洋
(※)第2期実施計画の事業名	特別障害者手当等給付事業 (障害児福祉手当)	財務会計上の事業名	障害児福祉手当給付事業
(※)第2期実施計画の 分類番号/事業番号	2032 1	財務会計上の短縮番号	3014
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目2 援護・医療サービスの継続支援	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	在宅の重度障がい児の経済的負担を軽減
事業の対象 (誰を、何を)	常時介護が必要な在宅の重度障がい児(20歳未満)
事業の手段・方法 (どのように)	障害児福祉手当を年4回(5・8・11・2月)支給
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	特別児童扶養手当等の支給に関する法律

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28	
事業費(千円)	7,746	7,245	7,568	8,748	104.5%	
主な内訳						
障害児福祉手当	7,746	7,245	7,568	8,748	104.5%	
					-	
					-	
人件費(人・千円)	0.50 3,200	0.39 1,803	0.49 2,249	0.49 2,297	125.6%	
内訳	正職員	0.35 2,660	0.20 1,480	0.24 1,824	0.24 1,872	120.0%
	再任用短時間勤務職員	0.15 540	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0 0.19 323	0.25 425	0.25 425	0.25 425	131.6%	
支出合計 A	10,946	9,048	9,817	11,045	108.5%	
財源	国・府支出金	5,809	5,434	5,676	6,561	104.5%
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	5,137	3,614	4,141	4,484	114.6%	
一般財源比率 C÷A	46.9%	39.9%	42.2%	40.6%	105.6%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	給付事業であるため					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	申請受付程度の業務
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	本業務のみの委託では非効率的
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予定)	目標値 (H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	障害児福祉手当延べ給付人数	人	537	497	519	600	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	在宅の重度障がい児の経済的負担の軽減を図ることができた							
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な 内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である (改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない (抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に 実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である (改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない (抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移に についても言及して記入)	今後も制度の周知とともに、円滑な支給サービスの提供に努める必要がある						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における 事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 29 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	手当額の改定 月額14,600円→14,580円	
平成30年度の取組 (平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	一定の成果を得られており、平成30年度も同内容を継続して実施する	
現在抱える課題 と その対策	課 題	今後も制度の周知とともに、円滑な支給サービスの提供に努める必要がある
	対 策	国の制度の動きの注視
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	国の給付制度で、継続の必要あり	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	重度障害者住宅改造成事業	財務会計上の事業名	重度障害者住宅改造成事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2032 3	財務会計上の短縮番号	2530
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい福祉等の充実	
	項目	項目2 援護・医療サービスの継続支援	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	重度障がい者(児)が住み慣れた地域で、自立し、安心して生活できるよう、日常生活の基盤となる住宅の改善を促進し、生活の利便性を図り、その福祉の増進に資する。
事業の対象 (誰を、何を)	重度の身体障がい者及び知的障がい者
事業の手段・方法 (どのように)	障がい者が住宅を改造する費用の一部または全部を助成する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 6 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市重度障害者(児)住宅改造成事業要綱

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		399		400		0		200		0.0%
主な内訳	住宅改造成費	399		400		0		200		0.0%
										-
人件費(人・千円)		0.05	380	0.21	1,180	0.20	1,180	0.23	1,524	95.2%
内訳	正職員	0.05	380	0.12	888	0.12	912	0.17	1,326	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0	0.05	180	0.04	152	0.02	78	80.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0	0.02	64	-
	非常勤職員		0	0.04	112	0.04	116	0.02	56	100.0%
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		779		1,580		1,180		1,724		74.7%
財源	国・府支出金	199		100		0		100		0.0%
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	580		1,480		1,180		1,624		79.7%
一般財源比率 C÷A		74.5%		93.7%		100.0%		94.2%		106.8%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	現金給付事業の性格上、市直営で実施。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用実人数	人	2	2	0	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	実施件数	件	2	2	0.0	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		利用件数は少ないがニーズはある。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	利用件数は少ないが、障がい者の生活の利便性の向上が図れるため。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	利用件数は少ないがニーズはある。	
現在抱える課題と対策	課 題	特になし
	対 策	特になし
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	府補助事業であり、現状維持。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	障害者自動車改造費助成事業		財務会計上の事業名	障害者自動車改造費助成事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2032	4	財務会計上の短縮番号	2520
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目2援護・医療サービスの継続支援		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	障がい者の日常生活及び社会生活を容易にし、自立を支援する。
事業の対象 (誰を、何を)	重度の上肢・下肢・体幹機能の障がい者で低所得の者
事業の手段・方法 (どのように)	自動車改造に要した費用の一部を助成する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 2 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市自動車改造助成事業実施要綱

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		100		0		0		100		-
主な内訳	自動車改造費	100		0		0		100		-
										-
人件費(人・千円)		0.05	380	0.21	1,180	0.20	1,180	0.21	1,460	95.2%
内訳	正職員	0.05	380	0.12	888	0.12	912	0.17	1,326	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0	0.05	180	0.04	152	0.02	78	80.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0	0.04	112	0.04	116	0.02	56	100.0%
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		480		1,180		1,180		1,560		100.0%
財源	国・府支出金	46		0		0		75		-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	434		1,180		1,180		1,485		100.0%
一般財源比率 C÷A		90.4%		100.0%		100.0%		95.2%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	現金給付事業の性格上、市直営で実施。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	助成件数	件	1	0	0	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		毎年の申請は無いが、ニーズはある。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		利用件数は少ないが、障がい者の自立が図れるため。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	利用件数は少ないがニーズはある。	
現在抱える課題と対策	課 題	特になし
	対 策	特になし
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	府補助事業であり、現状維持。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	訪問看護利用料助成事業		財務会計上の事業名	訪問看護利用料助成事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2032	5	財務会計上の短縮番号	2632
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目2援護・医療サービスの継続支援		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	訪問看護の利用を促進することにより、生活の質に配慮した在宅医療の推進を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	重度の身体障がい者(児)、重度の知的障がい者(児)、身体障害者手帳を所持する中度の知的障がい者(児)
事業の手段・方法 (どのように)	訪問看護医療費の自己負担の一部を助成する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 59 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市重度障害者(児)訪問看護利用料助成事業実施要綱

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		2,408		2,527		4,366		630		172.8%
主な内訳	訪問看護利用助成費	2,408		2,527		4,366		630		172.8%
										-
人件費(人・千円)		0.10	760	0.09	476	0.14	988	0.14	624	155.6%
内訳	正職員	0.10	760	0.04	296	0.12	912	0.02	156	300.0%
	再任用短時間勤務職員		0	0.05	180	0.02	76	0.12	468	40.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		3,168		3,003		5,354		1,254		178.3%
財源	国・府支出金	1,184		1,109		1,702		315		153.5%
	地方債									-
	その他(事業所からの返還金等)					568				-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,984		1,894		3,084		939		162.8%
一般財源比率 C÷A		62.6%		63.1%		57.6%		74.9%		91.3%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input checked="" type="checkbox"/> 2 実施予定		<input type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		平成30年度から重度障害者医療助成制度に移管								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	現金給付という事業の性格上、市直営で実施すべき。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用延人数	人	127	141	284	5	5
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用延件数	件	1,307	1,482	2,916	240	240
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		重度の身体障がい者(児)、の負担軽減になった。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	重度の身体障がい者(児)、の負担軽減になった。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	30年4月より大阪府の福祉医療費助成制度に移管。	
現在抱える課題と対策	課 題	特になし
	対 策	特になし
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	30年4月より大阪府の福祉医療費助成制度に移管。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	自立支援医療費給付事業	財務会計上の事業名	自立支援医療費給付事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2032 6	財務会計上の短縮番号	2683
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目2援護・医療サービスの継続支援	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	自立と社会経済活動への参加を促進するとともに経済的負担の軽減を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	身体障がい者(児)等
事業の手段・方法 (どのように)	指定医療機関において、障がいを未然に防いだり、軽減するために必要な医療費を給付する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第52条

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)	28 年度 (決算)	29 年度 (決算)	30 年度 (予算)	H29/H28
事業費(千円)		64,630	678,715	72,410	92,569	10.7%
主な内訳	更生医療扶助費	63,905	67,759	71,710	90,880	105.8%
	育成医療扶助費	701	929	677	1,656	72.9%
	手数料	24	27	23	33	85.2%
人件費(人・千円)		0.10 760	0.19 1,406	0.18 1,368	0.30 1,685	94.7%
内訳	正職員	0.10 760	0.19 1,406	0.18 1,368	0.15 1,170	94.7%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0.05 195	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0.10 320	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
	臨時的任用職員	0	0	0	0	-
支出合計 A		65,390	680,121	73,778	94,254	10.8%
財源	国・府支出金	49,423	50,810	55,368	69,402	109.0%
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	15,967	629,311	18,410	24,852	2.9%
一般財源比率 C÷A		24.4%	92.5%	25.0%	26.4%	27.0%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	現金給付事業の性格上、市直営で実施。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用者実人数	人	56	56	63	41	41
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用延件数	件	1,307	1,482	559.0	445	240
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		重度の身体障がい者(児)、の経済的負担軽減						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	重度の身体障がい者(児)、の経済的負担の軽減に寄与しているため。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	障害者総合支援法に基づく国庫・府負担金事業のため、現状維持。	
現在抱える課題と対策	課 題	特になし
	対 策	特になし
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	国庫・府負担金事業のため、現状維持。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	聴覚障害者緊急連絡事業	財務会計上の事業名	聴覚障害者緊急連絡事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2032 7	財務会計上の短縮番号	2550
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目2援護・医療サービスの継続支援	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	聴覚障がい者世帯が急病事故等発生時に、本人等が容易に救急車等の支援を求めることができる。
事業の対象 (誰を、何を)	聴覚障がい者の世帯
事業の手段・方法 (どのように)	消防署にFAXの設置
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 6 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市聴覚障害者ミニファックス設置事業実施要綱

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		75		74		81		84		109.5%
主な内訳	通信運搬費	75		74		81		84		109.5%
										-
人件費(人・千円)		0.02	152	0.02	148	0.18	1,368	0.06	468	900.0%
内訳	正職員	0.02	152	0.02	148	0.18	1,368	0.06	468	900.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		227		222		1,449		552		652.7%
財源	国・府支出金	0		0		0		0		-
	地方債									-
	その他(事業所からの返還金等)					0				-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	227		222		1,449		552		652.7%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	消防本部での通信料支払の事務という性格上直営で実施。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	登録者数	人	32	32	32	32	32
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		聴覚障害者の緊急時の伝達方法の確保						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		聴覚障害者の緊急時の伝達方法の確保を進める。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 29 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	Wev119(スマホによる位置情報通報システム)導入済。	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	国庫・府負担金事業のため、現状維持。	
現在抱える課題と対策	課 題	特になし
	対 策	特になし
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	平成29年度に消防本部との連携によりWev119の導入し、聴覚障害者の緊急時の伝達方法が確保された。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	障害者歯科診療事業		財務会計上の事業名	障害者歯科診療事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2032	8	財務会計上の短縮番号	2560
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目2 援護・医療サービスの継続支援		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	障がい者の歯及び口腔の健康の増進を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	障がい児(者)
事業の手段・方法 (どのように)	市内の歯科診療を受ける際、協力費を歯科医院に支払う。 市内施設利用者に対するブラッシング指導の実施。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 59 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市障害者歯科診療事業実施要綱

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28	
事業費(千円)	600	606	370	807	61.1%	
主な内訳	障害者歯科診療事業委託料	475	480	245	650	51.0%
	報償費	122	123	122	148	99.2%
	消耗品費	3	3	3	9	100.0%
人件費(人・千円)	0.12 912	0.14 1,036	0.12 912	0.14 1,092	85.7%	
内訳	正職員	0.12 912	0.14 1,036	0.12 912	0.14 1,092	85.7%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0	0	0	0	-	
支出合計 A	1,512	1,642	1,282	1,899	78.1%	
財源	国・府支出金	0	0	0	0	-
	地方債					-
	その他(事業所からの返還金等)			0		-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	1,512	1,642	1,282	1,899	78.1%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	歯科診療を池田市歯科医師会に委託
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	歯科診療協議会及びブラッシング指導運営に係る報償金の性格上、直営で実施。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予定)	目標値 (H30)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	登録者数	人	84	71	69	69	69
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	歯科診療受診回数	回	95	96	49.0	150	150
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	ブラッシング指導	回	1	1	1	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		障がい者(児)の歯科診療が図られた。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	知的障がい者(児)以外の障がい者(児)にも拡充を検討。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	障がい者(児)の歯科診療の機会の確保。	
現在抱える課題と対策	課題	知的障がい者(児)以外の障がい者(児)にも拡充。
	対策	歯科医師会の協力のもと障害者の診療の機会を提供する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	歯科医師会の協力のもと障害者の診療の機会を提供する。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 保険医療課	担当課長名	奥村 芳弘
(※)第2期実施計画の事業名	障害者医療事業	財務会計上の事業名	障害者医療事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2032 9	財務会計上の短縮番号	2475
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目2援護・医療サービスの継続支援	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	受給者の医療費負担を軽減することにより、健康の保持と生活の安定、福祉の増進を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	65歳未満の重度障がい者医療(身体障害者手帳1・2級又は療育手帳A判定、養育手帳B1判定かつ身体障害者手帳所持者)
事業の手段・方法 (どのように)	入院・通院に係る健康保険適用後の自己負担額から規則で定める自己負担額を差し引いた金額及び入院時食事療養費(標準負担額)を助成する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 49 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	大阪府身体障がい者及び知的障がい者医療費助成要領・池田市身体障害者及び知的障害者医療費の助成に関する条例

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28	
事業費(千円)	103,409	101,457	109,963	150,730	108.4%	
主な内訳	手数料	1,141	1,085	1,075	2,237	99.1%
	電算委託料	2,570	2,570	13,364	3,745	520.0%
	障害者医療扶助費	99,648	97,753	95,405	144,420	97.6%
人件費(人・千円)	0.80 4,900	0.80 4,780	0.80 4,900	0.80 5,020	100.0%	
内訳	正職員	0.60 4,560	0.60 4,440	0.60 4,560	0.60 4,680	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0.20 340	0.20 340	0.20 340	0.20 340	100.0%	
支出合計 A	108,309	106,237	114,863	155,750	108.1%	
財源	国・府支出金	45,929	44,035	46,374	70,179	105.3%
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	62,380	62,202	68,489	85,571	110.1%	
一般財源比率 C÷A	57.6%	58.6%	59.6%	54.9%	101.8%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 1 実施済(平成 30 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	平成30年4月から老人医療と障がい者医療に関して、一医療機関当たり入院・通院とも月2日までの負担を撤廃し、月3,000円までの負担とするとともに、月額上限負担額を2,500円から3,000円へ改正。					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	医療費助成に係る電算システムを委託
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	医療証の発行や、医療費助成の申請受付業務等
見込まれる効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	他医療(児童医療や老人医療など)の業務と一括して委託に切り替えることで、コストを削減できる可能性があるとともに、職員の事務負担の軽減を図ることができる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予定)	目標値 (H30)	
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	対象者	人	623	608	600	1,790	-	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	一人当たりの年間給付額	円	159,949	160,778	159,009	80,682	-	
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	対象者把握	%	100	100	100	100	-	
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	申請率	%	100	100	100	100	-	
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		医療費負担を軽減できたため。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	医療費の一部を助成することで、対象者が必要とする医療を容易に受けることができる。事業の効率性については、他の医療とともに簡易な窓口業務等を外部委託することにより、事務の効率化が見込める。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 29 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	大阪府福祉医療費助成制度の再構築に伴い平成29年9月議会において、老人医療と整理・統合し、年齢に関係なく対象者とするとともに、自動償還制度を新たに導入する。また入院時食事療養費の助成対象を満15歳の年度末までとする改正を行う。	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成30年11月から老人医療対象者のうち重度の障がい者が移行するため、対象者と扶助費の増加が見込まれる。	
現在抱える課題とその対策	課題	他府県受診による医療費償還申請の受付業務及び処理業務の増加、医療の高度化等による扶助費の増加に加え、自動償還制度の導入による事務処理の増加。
	対策	簡易な窓口業務等の委託化により効率的な運営が見込める。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	制度改正を踏まえ、対象者の利便性の向上のために自動償還制度を導入しており、かなりの事務量の増加を見込んでいるため、任期付短時間勤務職員の採用も視野に効率的な運営に努めていきたい。	



事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	居宅介護支援給付事業		財務会計上の事業名	居宅介護支援給付事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2033	1	財務会計上の短縮番号	2621
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目3在宅福祉サービスの充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	障がい者(児)の居宅での自立生活を支援し、福祉の増進を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	在宅の障がい者(児)
事業の手段・方法 (どのように)	居宅での介護サービスを提供するとともに、その利用の調整等を行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第6条

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		308,795		309,761		296,366		344,210		95.7%
主な内訳	居宅介護給付費	286,063		308,795		296,366		344,210		96.0%
										-
人件費(人・千円)		0.18	992	0.13	602	0.62	3,080	0.39	2,082	476.9%
内訳	正職員	0.10	760	0.05	370	0.26	1,976	0.19	1,482	520.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.04	120	0.04	120	0.20	640	0.10	320	500.0%
	非常勤職員	0.04	112	0.04	112	0.16	464	0.10	280	400.0%
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		309,787		310,363		299,446		346,292		96.5%
財源	国・府支出金	226,825		226,659		217,963		258,158		96.2%
	地方債									-
	その他(事業所からの返還金等)					0				-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	82,962		83,704		81,483		88,134		97.3%
一般財源比率 C÷A		26.8%		27.0%		27.2%		25.5%		100.9%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	障害者総合支援法に基づく事業であり、市直営で実施。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	676	808	819	1583	1583
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		利用者のニーズに応じ、達成。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	利用者の増加に伴い、経費の増が見込まれる。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	障害者総合支援法の同行援護のサービスが制定され、事業追加	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	国庫・府負担金事業のため継続。	
現在抱える課題とその対策	課 題	利用者の増に伴う経費の増加。
	対 策	相談事業所での利用者の個別計画の作成により、利用料の検討及び精査。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	国庫・府負担金事業のため継続。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	地域生活支援給付事業	財務会計上の事業名	地域生活支援給付事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2033 2	財務会計上の短縮番号	2627
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目3在宅福祉サービスの充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	地域で安全に安心して生活ができるよう、障がい者の自立を促す。
事業の対象 (誰を、何を)	地域生活において支援が必要な障がい者(児)
事業の手段・方法 (どのように)	デイサービス、日中一時支援及び移動支援サービスを提供する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第77条、池田市地域生活支援事業実施規則

2 事業費等

区分		27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28	
事業費(千円)		186,426	187,423	172,079	200,206	91.8%	
主な内訳	移動支援給付費	158,251	159,254	145,625	171,062	91.4%	
	日中一時支援給付費	27,657	27,716	25,835	28,260	93.2%	
	障害者デイサービス給付費	518	453	620	884	136.9%	
人件費(人・千円)		0.96 3,296	1.33 5,322	1.10 4,330	0.39 2,082	82.7%	
内訳	正職員	0.16 1,216	0.43 3,182	0.30 2,280	0.19 1,482	69.8%	
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-	
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-	
	任期付職員(短時間勤務)	0.30 900	0.30 900	0.30 960	0.10 320	100.0%	
	非常勤職員	0.30 840	0.20 560	0.20 580	0.10 280	100.0%	
	臨時的任用職員	0.20 340	0.40 680	0.30 510	0	75.0%	
支出合計 A		189,722	192,745	176,409	202,288	91.5%	
財源	国・府支出金	86,420	104,291	99,934	149,492	95.8%	
	地方債					-	
	その他(事業所からの返還金等)			0		-	
	うち受益者負担 B					-	
	一般財源 C	103,302	88,454	76,475	52,796	86.5%	
一般財源比率 C÷A		54.4%	45.9%	43.4%	26.1%	94.5%	
受益者負担率 B÷A						-	
受益者負担の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 1 実施済(平成 18年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し					
	上記の内容	障害者総合支援法に規定					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	障害者総合支援法に基づく事業であり、市直営で実施。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	371	269	280	368	368
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				利用者のニーズに応じ、達成。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		利用者の増加に伴い、経費の増が見込まれる。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	国庫・府負担金事業のため継続。	
現在抱える課題とその対策	課題	利用者の増加に伴い、経費の増が見込まれる。
	対策	相談事業所での利用者の個別計画の作成により、利用料の検討及び精査。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	国庫・府負担金事業のため継続。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	障害者移動入浴事業		財務会計上の事業名	障害者移動入浴事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2033	3	財務会計上の短縮番号	2585
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目3在宅福祉サービスの充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	障がい者世帯の日常生活の向上及び経済的負担の軽減を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	自力あるいは家族だけでは入浴が困難な在宅の重度の身体障がい者
事業の手段・方法 (どのように)	移動入浴サービスを提供する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 8 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第77条、池田市地域生活支援事業実施規則

2 事業費等

区分		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		1,702		1,547		956		2,730		61.8%
主な 内訳	補助金	1,702				956		2,730		-
	障害者移動入浴サービス給付			1,547						61.8%
人件費(人・千円)		0.92	2,992	1.04	3,176	0.93	3,038	0.23	1,524	89.4%
内 訳	正職員	0.12	912	0.14	1,036	0.13	988	0.17	1,326	92.9%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0	0.02	78	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.30	900	0.30	900	0.30	960	0.02	64	100.0%
	非常勤職員	0.30	840	0.20	560	0.20	580	0.02	56	100.0%
	臨時的任用職員	0.20	340	0.40	680	0.30	510		0	75.0%
支出合計 A		4,694		4,723		3,994		4,254		84.6%
財 源	国・府支出金	789		861		557		2,048		64.7%
	地方債									-
	その他(事業所からの返還金等)					0				-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	3,905		3,862		3,437		2,206		89.0%
一般財源比率 C÷A		83.2%		81.8%		86.1%		51.9%		105.2%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 1 実施済(平成 23年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		1回あたりの利用料を設定(1,900円/1回)								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	給付事業のため市直営で実施。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	4	4	5	6	6	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用回数	回	187	170	105.0	300	300	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		利用者のニーズに応じ、達成。							
有 効 性 ・ 効 率 性 評 価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	介護保険対象外の重度障害者に対する支援で増加傾向であったが、平成26年度より減少傾向であるが、複数指定業者から利用者の選んだ業者との契約となり効率的になった。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	池田市社会福祉協議会補助金事業としていたが、平成27年度より給付事業とし実施	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	重度障がい者のいる世帯の介護者の軽減のため必要。	
現在抱える課題と対策	課 題	なし
	対 策	なし
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	重度障がい者のいる世帯の介護者の軽減のため必要。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	手話通訳者派遣事業		財務会計上の事業名	手話通訳者派遣事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2033	4	財務会計上の短縮番号	2580
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目3在宅福祉サービスの充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	社会参加の促進を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	聴覚障がい者及び言語障がい者
事業の手段・方法 (どのように)	対象者世帯に手話(要約筆記)通訳者を派遣する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 8 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第77条、池田市地域生活支援事業実施規則

2 事業費等

区分		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		2,001		1,902		1,684		2,343		88.5%
主な内訳	手話通訳設置事業委託料	2,001				1,684		2,297		-
	手話通訳派遣給付費			1,902				46		88.5%
	協力報償金									-
人件費(人・千円)		0.90	2,840	1.09	3,546	0.98	3,418	0.31	1,616	89.9%
内訳	正職員	0.10	760	0.19	1,406	0.18	1,368	0.17	1,326	94.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.30	900	0.30	900	0.30	960	0.02	64	100.0%
	非常勤職員	0.30	840	0.20	560	0.20	580	0.02	56	100.0%
	臨時的任用職員	0.20	340	0.40	680	0.30	510	0.10	170	75.0%
支出合計 A		4,841		5,448		5,102		3,959		93.6%
財源	国・府支出金	928		1,058		982		1,723		92.8%
	地方債									-
	その他(事業所からの返還金等)					0				-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	3,913		4,390		4,120		2,236		93.8%
一般財源比率 C÷A		80.8%		80.6%		80.8%		56.5%		100.2%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 23年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	給付事業のため市直営で実施。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	15	21	20	21	21
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用回数	回	331	446	243.0	200	200
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		利用者の利用回数は減少しているが、ニーズは増加している。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		派遣回数の増加に伴い、経費の増が見込まれる。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	池田市社会福祉協議会の委託事業を事業所として委託し、実費払いとした。
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	
現在抱える課題と対策	課題 なし 対策 なし
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	地域生活支援事業必須事業のため、事業の継続。

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	障害者地域支援センター運営事業		財務会計上の事業名	障害者地域支援センター運営事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2033	5	財務会計上の短縮番号	2629
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目3在宅福祉サービスの充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	障がい者の地域生活を支援する。
事業の対象 (誰を、何を)	障がい者とその家族
事業の手段・方法 (どのように)	総合的なサービス等を提供するための調整及び日常生活に関する相談支援を行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第77条、池田市地域生活支援事業実施規則

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28	
事業費(千円)	38,653	38,653	39,513	44,506	102.2%	
主な内訳	地域活動支援センター委託料	18,334	18,334	18,126	18,126	98.9%
	地域生活支援センター委託料	6,000	6,000	7,068	12,000	117.8%
	基幹相談支援センター委託料	14,319	14,319	14,319	14,380	100.0%
人件費(人・千円)	0.12 912	0.04 296	0.06 456	0.15 1,014	150.0%	
内訳	正職員	0.12 912	0.04 296	0.06 456	0.11 858	150.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0.04 156	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)					-
	非常勤職員					-
臨時的任用職員					-	
支出合計 A	39,565	38,949	39,969	45,520	102.6%	
財源	国・府支出金	9,419	11,306	11,843	15,270	104.7%
	地方債					-
	その他(事業所からの返還金等)			0		-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	30,146	27,643	28,126	30,250	101.7%	
一般財源比率 C÷A	76.2%	71.0%	70.4%	66.5%	99.2%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 23 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	委託により、地域活動支援センター「咲笑」、地域生活支援センター「相談くすのき」「ひだまり」及び基幹相談支援センター「あおぞら」を設置
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予定)	目標値 (H30)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	相談件数	件	19756	19220	24,328	26000	26000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	平成29年度に新しく相談事業所を開設し、障がい者や、その家族等の相談に応えられた。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	サービス利用計画作成事業所の増により、相談件数が増加。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 29 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	池田市社会福祉協議会に相談事業所を開設した。	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	地域生活支援事業必須事業のため、事業の継続	
現在抱える課題とその対策	課題	障害福祉サービスの利用者増に伴い、計画策定等の相談件数が今後増加。
	対策	相談事業所の新規参入を検討。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	地域生活支援事業必須事業のため、事業の継続	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	障害者補装具・日常生活用具給付事業		財務会計上の事業名	障害者補装具・日常生活用具給付事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2033	6	財務会計上の短縮番号	2600
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目3在宅福祉サービスの充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	重度障がい者等の日常生活の質の向上を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	身体障害者手帳、療育手帳の所持者及び難病患者
事業の手段・方法 (どのように)	補装具及び日常生活用具を給付する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 24 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第76条・第77条、池田市地域生活支援事業実施規則

2 事業費等

区分		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (予算)		H29/H28		
事業費(千円)		36,143		42,087		37,228		46,678		88.5%		
主な 内訳	物品扶助費	13,377		19,563		14,590		22,258		74.6%		
	日常生活用具給付費	22,767		22,524		22,638		24,420		100.5%		
人件費(人・千円)		0.75	1,800	0.84	2,816	0.94	3,304	0.64	1,902	111.9%		
内 訳	正職員	0		0.04		296		0.04		304	100.0%	
	再任用短時間勤務職員	0.15		0		0.20		720		0.10	390	100.0%
	任期付職員(フルタイム)	0		0		0		0		0	-	
	任期付職員(短時間勤務)	0.60		1,800		0.60		1,800		0.70	2,240	116.7%
	非常勤職員	0		0		0		0.02		56	-	
臨時任用職員		0		0		0		0.20		340	-	
支出合計 A		37,943		44,903		40,532		48,580		90.3%		
財 源	国・府支出金	19,569		29,135		27,603		34,008		94.7%		
	地方債									-		
	その他(事業所からの返還金等)					0				-		
	うち受益者負担 B									-		
一般財源 C		18,374		15,768		12,929		14,572		82.0%		
一般財源比率 C÷A		48.4%		35.1%		31.9%		30.0%		90.8%		
受益者負担率 B÷A										-		
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 18年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し										
上記の内容												

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	障害者総合支援法に基づく事業であり、市直営で実施。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	補装具(交付・修理)件数	件	148	160	158	175	175
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	日常生活用具給付件数	件	947	1,014	1,039.0	1081	1081
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				利用者のニーズに応じ、達成。				
有 効 性 ・ 効 率 性 評 価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	障がい者の用具ニーズは高く、有効な事業である。また、法制度での手続き等であり効率運用となっている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	国庫・府負担金事業のため継続	
現在抱える課題と対策	課 題	新たな日常生活用具を求める障害者が増加。そのニーズに対応すること。
	対 策	近隣市の対応状況等確認しながら、検討
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	国庫・府負担金事業のため継続	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	成年後見制度事業		財務会計上の事業名	成年後見制度事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2033	7	財務会計上の短縮番号	2696
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目3在宅福祉サービスの充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	判断能力が不十分な障がい者の人権を擁護する。
事業の対象 (誰を、何を)	後見人の必要な、4親等内に親族がいない障がい者
事業の手段・方法 (どのように)	後見人の選任を申し立てるにあたり、市長が審判開始へ申立てを行うとともに、後見人選任に関する費用を負担する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第77条、池田市地域生活支援事業実施規則

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28	
事業費(千円)	649	832	838	1,125	100.7%	
主な内訳	成年後見制度利用扶助費	649	832	832	984	100.0%
	通信運搬費	0	0	3	4	-
	手数料・鑑定料・申立料	0	0	3	137	-
人件費(人・千円)	0.10 760	0.21 1,094	0.24 1,354	0.17 1,126	114.3%	
内訳	正職員	0.10 760	0.11 814	0.14 1,064	0.13 1,014	127.3%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0.10 280	0.10 290	0.04 112	100.0%
	臨時的任用職員	0	0	0	0	-
支出合計 A	1,409	1,926	2,192	2,251	113.8%	
財源	国・府支出金	301	463	488	738	105.4%
	地方債					-
	その他(事業所からの返還金等)			0		-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	1,108	1,463	1,704	1,513	116.5%
一般財源比率 C÷A	78.6%	76.0%	77.7%	67.2%	102.3%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	申立費用等の現金給付事業のため、市直営の実施。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予定)	目標値 (H30)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	申立件数	件	0	0	1	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	3	3	4.0	5	5
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	制度利用者の申請時期の予定が立たないため。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	成年後見制度は障がい者の権利擁護には必要であり、有効。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	障がい者の虐待防止や成年後見制度の推進等による権利擁護の充実。	
現在抱える課題と対策	課題	本制度は権利擁護のため必要不可欠であるが、利用が始まると後見人費用が亡くなるまで継続する。
	対策	市民後見等制度の充実が必要。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	障がい者の虐待防止や成年後見制度の推進等による権利擁護の充実。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	障害者地域相談事業		財務会計上の事業名	障害者地域相談事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2033	8	財務会計上の短縮番号	2685
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目3在宅福祉サービスの充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	精神障がい者の自立した日常生活及び社会生活を支援する。
事業の対象 (誰を、何を)	精神障がい者
事業の手段・方法 (どのように)	社会福祉法人てしま福祉会精神障害者地域生活支援センター「咲笑」の専門職員が、週3日障がい福祉課の窓口で相談支援を実施する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第77条、池田市地域生活支援事業実施規則

2 事業費等

区分		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		1,064		828		754		1,110		91.1%
主な内訳	精神保健福祉相談委託料	1,064		828		754		1,110		91.1%
										-
人件費(人・千円)		0.04	304	0.46	1,564	0.64	2,224	0.22	1,096	139.1%
内訳	正職員	0.04	304	0.06	444	0.04	304	0.07	546	66.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0	0.20	760	0.10	390	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0	0.05	160	-
	非常勤職員		0	0.40	1,120	0.40	1,160		0	100.0%
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		1,368		2,392		2,978		2,206		124.5%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他(事業所からの返還金等)									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,368		2,392		2,978		2,206		124.5%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 23年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	社会福祉法人てしま福祉会(精神障害者地域活動支援センター「咲笑」)に委託。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	321	187	163	180	180
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				窓口において精神保健福祉士による専門的な対応が行なわれサービス向上につながった。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	精神障がい者の増加に伴い相談支援のニーズが増えており、精神障がい者に特化した専門職員を障がい福祉課窓口配置することにより、一般相談から福祉サービス等の相談を一括で受けることにより効率良く実施できている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	急増する精神障がい者に対応できる窓口での相談支援体制が必要であり継続。	
現在抱える課題と対策	課題	精神障がい者の急増への対応。
	対策	窓口での相談支援体制の充実。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	急増する精神障がい者に対応できる窓口での相談支援体制が必要。	



事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	障害支援区分認定事務事業		財務会計上の事業名	障害支援区分認定事務事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2033	9	財務会計上の短縮番号	2687
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目3在宅福祉サービスの充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	自立支援給付に係る障害程度区分の認定を受け、障害福祉サービス利用する。
事業の対象 (誰を、何を)	身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者等
事業の手段・方法 (どのように)	介護給付の必要度を表す6段階の区分を決定するため、80項目の調査を行い、審査会での総合的な判断を踏まえ障害支援区分を決定する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第21条

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)	28 年度 (決算)	29 年度 (決算)	30 年度 (予算)	H29/H28				
事業費(千円)		1,696	1,286	998	1,911	77.6%				
主な内訳	通信運搬費	912	31	31	92	100.0%				
	手数料	1,378	988	821	1,556	83.1%				
	障害支援区分訪問調査委託料	227	267	146	263	54.7%				
人件費(人・千円)		0.62	1,912	0.72	3,088	0.62	2,452	0.43	1,894	86.1%
内訳	正職員	0.02	152	0.22	1,628	0.12	912	0.13	1,014	54.5%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.40	1,200	0.30	900	0.30	960	0.10	320	100.0%
	非常勤職員	0.20	560	0.20	560	0.20	580	0.20	560	100.0%
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		3,608	4,374	3,450	3,805	78.9%				
財源	国・府支出金	1,696	0	0	0	-				
	地方債					-				
	その他(共同開催町の負担金)		183	998	1,838	545.4%				
	うち受益者負担 B					-				
	一般財源 C	1,912	4,191	2,452	1,967	58.5%				
一般財源比率 C÷A		53.0%	95.8%	71.1%	51.7%	74.2%				
受益者負担率 B÷A						-				
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 23 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	支援区分認定調査を一部相談支援事業所に委託。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	障害支援区分認定審査会事務を豊能町・能勢町との協定により、実施。他町も審査件数の増の見込。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	審査件数	件	289	204	159	350	350
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		予定審査件数を審査完了できた。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	障害支援区分認定審査会事務を豊能町・能勢町との協定により、実施。他町も審査件数の増の見込。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	障害福祉サービスの支給申請に伴う障害程度区分の認定が必要であり継続。	
現在抱える課題と対策	課 題	障害福祉サービスの支給申請が増加傾向。
	対 策	相談支援事業所の新規誘致による、認定調査件数の増を図る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	障害福祉サービスの支給申請に伴う障害程度区分の認定が必要であり継続。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	障がい者相談員設置事業		財務会計上の事業名	障がい者相談員設置事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2033	10	財務会計上の短縮番号	2642
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい福祉等の充実		
	項目	項目3在宅福祉サービスの充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	相談支援の充実を図る。
事業の対象(誰を、何を)	身体障がい者、知的障がい者
事業の手段・方法(どのように)	身体障がい者相談員、知的障がい者相談員を設置する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 24 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市障害者相談員設置要綱

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		84		84		84		84		100.0%
主な内訳	報償費	84		84		84		84		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.11	304	0.11	444	0.11	304	0.11	546	100.0%
内訳	正職員	0.04	304	0.06	444	0.04	304	0.07	546	66.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支 出 合 計 A		388		528		388		630		73.5%
財源	国・府支出金	39		47		49		63		104.3%
	地方債									-
	その他(事業所からの返還金等)									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	349		481		339		567		70.5%
一般財源比率 C÷A		89.9%		91.1%		87.4%		90.0%		95.9%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 23 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	社会福祉法人てしま福祉会(精神障害者地域活動支援センター「咲笑」)に委託。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	障がい者団体からの推薦により相談員を依頼する性質上、見合わないため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	相談員数	人	7	7	7	7	7
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	相談件数	件	138	128	171.0	180	180
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		当事者相談として、相談件数が減少。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		身近な相談員としては有効であるが、相談件数の減少から改善の余地がある。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 27 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	障がい者団体からの推薦により相談員が身近なところで友好的に相談支援を実施しているため継続。	
現在抱える課題と対策	課 題	身近な相談員の周知が不十分である。
	対 策	広報誌等による相談員の周知の徹底。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	障がい者団体からの推薦された相談員として有効。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	難聴児補聴器購入等助成事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	2717
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目3在宅福祉サービスの充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	障害者総合支援法及び大阪府難聴児補聴器交付事業の対象とならない軽度の難聴児に対して、購入等に要する費用の一部を助成することにより、福祉の増進を図る
事業の対象 (誰を、何を)	障がい者(児)
事業の手段・方法 (どのように)	医師の診断書内容をもとに申請
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 29 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)	28 年度 (決算)	29 年度 (決算)	30 年度 (予算)	H29/H28
事業費(千円)		0	0	92	350	-
主な内訳	物品扶助費			92	328	-
	補聴器検査料			0	22	-
人件費(人・千円)		0.00	0.00	0.22	1,232	0.34
内訳	正職員	0	0	0.12	912	0.04
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0.10	320	0.30
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時任用職員		0	0	0	0	-
支出合計 A		0	0	1,324	1,622	-
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C		0	0	1,324	1,622	-
一般財源比率 C÷A				100.0%	100.0%	-
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	現金給付事業の性格上、市直営で実施。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	給付者数	人			2	5	5
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		市内の耳鼻咽喉科に周知済。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	市内の耳鼻咽喉科に周知することにより、早期に難聴を発見し、対応ができる。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	障がい児の難聴を早期に発見し、障がいの軽減を図る。	
現在抱える課題と対策	課 題	なし。
	対 策	なし。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	市内の耳鼻咽喉科に周知することにより、早期に難聴を発見し、対応ができる。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	障害者支援施設運営補助事業		財務会計上の事業名	障害者支援施設運営補助事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2034	1	財務会計上の短縮番号	2635
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目4施設・居住系福祉サービスの充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	事業所の運営の安定化を図る
事業の対象 (誰を、何を)	一般企業等への就労が困難な在宅の知的障がい者・精神障がい者を受け入れることにより福祉的就労の場を提供し、自立のため生活訓練等を行なう事業所
事業の手段・方法 (どのように)	施設整備、重度加算、家賃、定員確保補助金を交付する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 19 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市障害者支援施設運営事業補助金交付要綱

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		13,162		12,122		12,282		12,596		101.3%
主な内訳	補助金	10,994		9,954		10,114		10,444		101.6%
	土地借上料	2,168		2,168		2,168		2,152		100.0%
人件費(人・千円)		0.22	152	0.14	656	0.11	646	0.14	702	78.6%
内訳	正職員	0.02	152	0.04	296	0.06	456	0.04	312	150.0%
	再任用短時間勤務職員	0.20	0	0.10	360	0.05	190	0.10	390	50.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		13,314		12,778		12,928		13,298		101.2%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他(使用料)	5,148		1,241		1,240		1,240		99.9%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	8,166		11,537		11,688		12,058		101.3%
一般財源比率 C÷A		61.3%		90.3%		90.4%		90.7%		100.1%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 1 実施済(平成 27 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
	上記の内容	東山作業所(駐車場)の土地使用料を徴収								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	補助金交付事業のため、市直営実施。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	補助対象施設	箇所	6	6	5	6	6
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	実利用実績	人	51	42	44.0	44	45
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		重度加算・家賃補助等で通所施設運営の安定が図られた。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		障害者支援施設のうち運営安定を図るため補助を行なっているが、安定が図られている施設より家賃補助の廃止や市有地に関しては一部家賃の徴収を行なう。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	民間地主より賃貸借している土地の地代の徴収を図る。	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	障がい者の日中活動の場を確保するため、重度加算、家賃補助を継続。	
現在抱える課題と対策	課 題	なし。
	対 策	なし。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	障がい者の日中活動の場を確保するため、重度加算、家賃補助を継続。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	施設介護支援給付事業		財務会計上の事業名	施設介護支援給付事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2034	2	財務会計上の短縮番号	2622
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい福祉等の充実		
	項目	項目4施設・居住系福祉サービスの充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	自立と社会活動への参加の促進するとともに、介護者の介護負担の軽減を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	介護が必要な障がい者
事業の手段・方法 (どのように)	日中活動の場として施設での介護サービスを提供する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第6条

2 事業費等

区 分		27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28
事業費(千円)		594,774	619,832	657,846	682,483	106.1%
主な内訳	短期入所給付費	23,217	21,903	33,987	30,454	155.2%
	生活介護給付費	524,804	55,446	580,154	602,103	1046.3%
	療養介護給付費	37,269	34,400	34,814	39,053	101.2%
人件費(人・千円)		5.18 992	0.74 3,106	0.49 2,092	0.34 1,692	66.2%
内訳	正職員	0.10 760	0.24 1,776	0.13 988	0.14 1,092	54.2%
	再任用短時間勤務職員	5.00 0	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(フルタイム)		0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.04 120	0.20 600	0.20 640	0.10 320	100.0%
	非常勤職員	0.04 112	0.20 560	0.16 464	0.10 280	80.0%
	臨時的任用職員		0 0.10 170	0 0	0 0	0.0%
支出合計 A		595,766	622,938	659,938	684,175	105.9%
財源	国・府支出金	437,189	460,350	482,339	511,051	104.8%
	地方債					-
	その他(事業所からの返還金等)			0		-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	158,577	162,588	177,599	173,124	109.2%
一般財源比率 C÷A		26.6%	26.1%	26.9%	25.3%	103.1%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	障害者総合支援法に基づく事業であり、市直営で実施。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	269	289	296	333	333
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		支援学校卒業生の日中活動の場の提供ができており、障害福祉計画に沿って推移している。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	障害者の日中活動の場として有効であり、利用者増が見込まれ、障害福祉計画に基づく達成がされ、有効かつ効率的に実施された。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	国庫・府負担金事業のため継続。	
現在抱える課題と対策	課 題	利用者の増加に伴う事業所の確保。
	対 策	自立支援協議会での検討等で作業所の定員増を検討。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	国庫・府負担金事業のため継続。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	施設入所支援給付事業		財務会計上の事業名	施設入所支援給付事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2034	3	財務会計上の短縮番号	2623
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目4施設・居住系福祉サービスの充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	介護者の介護負担を軽減すると共に、経済的負担の軽減を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	介護が必要な障がい者
事業の手段・方法 (どのように)	施設入所により、介護サービスを提供するとともに、入所に係る食費等の必要経費に対し補足給付を行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第6条

2 事業費等

区分		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		129,043		124,492		129,835		137,843		104.3%
主な 内訳	施設入所支援給付費	110,356		106,703		110,928		113,814		104.0%
	特定障害者特別給付費	18,687		17,789		18,907		24,029		106.3%
人件費(人・千円)		0.13	612	0.74	3,106	0.49	2,092	0.34	1,692	66.2%
内 訳	正職員	0.05	380	0.24	1,776	0.13	988	0.14	1,092	54.2%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.04	120	0.20	600	0.20	640	0.10	320	100.0%
	非常勤職員	0.04	112	0.20	560	0.16	464	0.10	280	80.0%
	臨時的任用職員		0	0.10	170		0		0	0.0%
支出合計 A		129,655		127,598		131,927		139,535		103.4%
財 源	国・府支出金	94,789		91,094		95,487		103,382		104.8%
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	34,866		36,504		36,440		36,153		99.8%
一般財源比率 C÷A		26.9%		28.6%		27.6%		25.9%		96.5%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	障害者総合支援法に基づく事業であり、市直営で実施。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	156	146	144	156	156
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		利用者のニーズに応えつつ、障害福祉計画に基づき、入所施設から地域生活への移行が進められた。						
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		障害福祉計画に基づく入所施設から地域生活への移行が施設において進められ、入所施設のニーズの減少に向け有効かつ効率的に推移している。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	国庫・府負担金事業のため継続。	
現在抱える課題と対策	課 題	施設入所から地域生活への移行の促進が必要。
	対 策	自立支援協議会等での検討による移行事業への展開を図る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	国庫・府負担金事業のため継続。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	共同生活支援給付事業		財務会計上の事業名	共同生活支援給付事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2034	4	財務会計上の短縮番号	2626
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目4施設・居住系福祉サービスの充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

4	会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計 ( )	<input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
	事業の目的 (どのような結果を得るか)	障がい者の自立した生活を支援する。		
	事業の対象 (誰を、何を)	共同生活をする障がい者		
	事業の手段・方法 (どのように)	障がい者が共同生活する住居において、相談等援助や食事や排泄等の介護サービスを提供する。		
	実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)		
	実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度		
	※根拠法とその条項	障害者総合支援法第6条		

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28	
事業費(千円)	150,887	173,790	186,789	195,498	107.5%	
主な内訳	共同生活援助給付費	150,887	173,790	186,489	195,498	107.3%
						-
人件費(人・千円)	0.13 612	0.74 3,106	0.49 2,092	0.34 1,692	66.2%	
内訳	正職員	0.05 380	0.24 1,776	0.13 988	0.14 1,092	54.2%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.04 120	0.20 600	0.20 640	0.10 320	100.0%
	非常勤職員	0.04 112	0.20 560	0.16 464	0.10 280	80.0%
	臨時的任用職員	0	0.10 170	0	0	0.0%
支出合計 A	151,499	176,896	188,881	197,190	106.8%	
財源	国・府支出金	110,834	127,166	137,154	146,623	107.9%
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	40,665	49,730	51,727	50,567	104.0%	
一般財源比率 C÷A	26.8%	28.1%	27.4%	25.6%	97.4%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
	上記の内容					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済	<input type="checkbox"/> 2 一部導入済	<input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
上記の内容			
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能		
可能な場合:導入可能な業務			
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
上記の内容			
不可能の場合:選択の理由	障害者総合支援法に基づく事業であり、市直営で実施。		

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予定)	目標値 (H30)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	75	82	84	96	96
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	利用者のニーズに応えつつ、障害福祉計画に基づいた推移を達成							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	障害福祉計画に基づく入所施設から地域生活への移行が施設において進められ、入所施設のニーズの減少に向け有効かつ効率的に推移している。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	障がい者の親亡き後の生活基盤として必要。	
現在抱える課題と対策	課題	障害者総合支援法に基づく、国庫負担事業のため継続、拡充が必要。
	対策	事業所数の拡充のため自立支援協議会等での検討。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	障がい者の親亡き後の生活基盤として必要。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	くすのき学園移設事業		財務会計上の事業名	くすのき学園建設事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2034	6	財務会計上の短縮番号	2714
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目4施設・居住系福祉サービスの充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市立くすのき学園を建設
事業の対象 (誰を、何を)	障がい者(児)
事業の手段・方法 (どのように)	市立くすのき学園を移設し、定員規模を拡充
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 26 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)	28 年度 (決算)	29 年度 (決算)	30 年度 (予算)	H29/H28
事業費(千円)				117,297	609,012	-
主な 内訳	委託料			46,224	13,000	-
	会場借上料			12	12	-
	請負費			71,061	596,000	-
人件費(人・千円)		0.00	0.00	2.10 15,580	0.23 1,334	-
内 訳	正職員		0	2.00 15,200	0.13 1,014	-
	再任用短時間勤務職員		0	0.10 380	0	-
	任期付職員(フルタイム)		0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0	0	0.10 320	-
	非常勤職員		0	0	0	-
臨時の任用職員			0	0	0	-
支 出 合 計 A		0	0	132,877	610,346	-
財 源	国・府支出金					-
	地方債			56,600	548,100	-
	その他(福祉基金)				60,912	-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C		0	0	76,277	1,334	-
一般財源比率 C÷A				57.4%	0.2%	-
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	くすのき学園移設に伴う設計委託。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	建設事業の性格上、市直営で実施

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	住民説明会開催回数	回		1	2	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	住民説明会参加者数	人		30	45.0	45	45
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				移設に関する近隣住民に対する説明会を開催した。				
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			平成28年度より移設事業を開始し、平成29年度は建設事業とし、事業を継続する。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)		<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		予定通りに進める。(平成31年2月完成、平成31年開園)
現在抱える課題と対策	課 題	なし
	対 策	なし
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		予定通りに進める。(平成31年2月完成、平成31年開園)



事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	施設訓練給付事業	財務会計上の事業名	施設訓練給付事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2035 1	財務会計上の短縮番号	2624
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目5雇用・就労の促進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	経済的自立を支援し、また、身体機能や生活能力の向上を支援し、自立した地域生活をめざす。
事業の対象 (誰を、何を)	就労訓練や生活訓練を必要とする障がい者
事業の手段・方法 (どのように)	施設において福祉就労や一般就労に向けた訓練及び日常生活訓練を実施する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第6条

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28	
事業費(千円)	213,715	233,833	285,272	289,858	122.0%	
主な内訳	就労継続支援給付費	157,237	171,147	213,430	212,600	124.7%
	就労移行支援給付費	49,121	55,079	53,243	61,012	96.7%
	自立訓練給付費	7,353	7,607	18,599	16,246	244.5%
人件費(人・千円)	5.08 18,232	0.74 3,106	0.49 2,092	0.34 1,692	66.2%	
内訳	正職員	0	0.24 1,776	0.13 988	0.14 1,092	54.2%
	再任用短時間勤務職員	5.00 18,000	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.04 120	0.20 600	0.20 640	0.10 320	100.0%
	非常勤職員	0.04 112	0.20 560	0.16 464	0.10 280	80.0%
臨時的任用職員	0	0.10 170	0	0	0.0%	
支出合計 A	231,947	236,939	287,364	291,550	121.3%	
財源	国・府支出金	156,984	171,102	209,804	217,393	122.6%
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	74,963	65,837	77,560	74,157	117.8%	
一般財源比率 C÷A	32.3%	27.8%	27.0%	25.4%	97.1%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	障害者総合支援法に基づく事業であり、市直営で実施。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予定)	目標値 (H30)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	171	160	188	189	189
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	利用者のニーズに応えつつ、障害福祉計画に沿って推移している。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	支援学校卒業生等の進路先としてニーズが高く、障害福祉計画に基づく達成をしており、有効かつ効率的に実施できている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	支援学校卒業生等の進路先としてニーズが高く増加する。	
現在抱える課題と対策	課題	支援学校卒業生の日中活動としての利用事業所数が不足している。
	対策	自立支援協議会での検討等での作業所の定員増を検討。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	支援学校卒業生等の進路先としてニーズが高く増加する。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	指定ごみ袋宅配事業	財務会計上の事業名	障がい者等指定ごみ袋宅配事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2035 3	財務会計上の短縮番号	2715
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目5雇用・就労の促進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	無料配布している福祉配布分の指定ごみ袋を市内作業所へ宅配事業として委託、障がい者の工賃向上及びごみ袋引換えに係る負担軽減を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	市内障がい者施設
事業の手段・方法 (どのように)	無料配布している福祉配布分の指定ごみ袋を市内作業所へ宅配事業として委託
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 27 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市障がい者等指定ごみ袋宅配事業実施要綱

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28	
事業費(千円)	351	364	369	400	101.4%	
主な内訳	配布委託料	351	364	369	400	101.4%
						-
人件費(人・千円)	0.10 465	0.22 1,058	0.26 1,384	0.31 1,758	118.2%	
内訳	正職員	0.05 380	0.12 888	0.12 912	0.17 1,326	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0 0	0 0	0.04 152	0 0	-
	任期付職員(フルタイム)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0 0	0 0	0.10 320	0.10 320	-
	非常勤職員	0 0	0 0	0 0	0.04 112	-
臨時的任用職員	0.05 85	0.10 170	0 0	0 0	0.0%	
支出合計 A	816	1,422	1,753	2,158	123.3%	
財源	国・府支出金	351	0	0	0	-
	地方債					-
	その他(共同開催町の負担金)					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	465	1,422	1,753	2,158	123.3%	
一般財源比率 C÷A	57.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 23 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	障がい者の工賃向上及びごみ袋窓口引き換えに係る負担軽減。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予定)	目標値 (H30)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	委託(配布)件数	件	351	364	369	400	400
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	障がい者の工賃向上を目的とした事業なのに配布件数が伸びない。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	窓口での交換件数が多く、宅配の利点を説明し、宅配の増加を検討する。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	障がい者の工賃向上に有効。	
現在抱える課題と対策	課 題	宅配件数が微増。
	対 策	窓口交換時に宅配の利点を説明し、宅配の増加を図り、障がい者の工賃向上を目指す。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	窓口交換時に宅配の利点を説明し、宅配の増加を図り、障がい者の工賃向上を目指す。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 発達支援課	担当課長名	佐渡 俊洋
(※)第2期実施計画の事業名	発達支援システム推進事業	財務会計上の事業名	発達支援システム推進事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2036 1	財務会計上の短縮番号	3018
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目6発達障がい者(児)等の支援	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	乳幼児期から成人期まで、切れ目のない一貫した支援を提供
事業の対象 (誰を、何を)	障がい児者とその家族
事業の手段・方法 (どのように)	つながりシートIkedas(イケダス)の普及・活用による池田市発達支援システムの運用・推進を行うとともに、発達障がいの早期発見支援などを実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 24 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	発達障害者支援法

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28	
事業費(千円)	2,844	7,947	10,609	5,586	133.5%	
主な内訳	発達障がい児支援研究委託料	2,500	7,500	10,000	5,000	133.3%
	印刷製本費	252	298	402	380	134.9%
人件費(人・千円)	1.17 5,069	0.97 4,149	0.50 2,860	0.50 2,900	51.5%	
内訳	正職員	0.45 3,420	0.40 2,960	0.30 2,280	0.30 2,340	75.0%
	再任用短時間勤務職員	0.05 180	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(フルタイム)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	非常勤職員	0.30 840	0.20 560	0.20 580	0.20 560	100.0%
臨時的任用職員	0.37 629	0.37 629	0 0	0 0	0.0%	
支出合計 A	7,913	12,096	13,469	8,486	111.4%	
財源	国・府支出金	5,000	5,000	10,000	5,000	200.0%
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	2,913	7,096	3,469	3,486	48.9%	
一般財源比率 C÷A	36.8%	58.7%	25.8%	41.1%	43.9%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	受給者負担がないため					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (専門性の確保)
上記の内容	研究機関にコンサルテーションなどを委託することにより、池田市発達支援システムの構築に資することができた
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	イケダスの電子版e-Ikeda_s(イイケダス)の運用・管理業務
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	発達支援システムの構築ツールであるイケダスの利便性を高めることにより、利用者の増加を図るとともにシステムの推進に寄与する。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予定)	目標値 (H30)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	Ikedasの普及・活用	件	416	286	348	400	
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	かおTVの活用	回	24	24	24	24	
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	発達支援システム検討委員会の開催	回	2	2	1	2	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	e-Ikedasの普及・活用	件		430	264	350	
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		池田市発達支援システムの構築について、一貫した支援体制の構築はできたものと考えているが、今後もシステムの運用を推進する必要がある						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	イケダスの普及・活用は十分とはいえず、またシステムの運用面においても、引き続き大阪大学による専門的な視点からのコンサルテーションなどが必要である						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	一定の成果を得られており、平成30年度も同内容を継続して実施し、e-Ikedasの活用の推進を図る	
現在抱える課題と対策	課題	発達支援システムの構築はできたものの、今後もシステム運用を推進する必要がある
	対策	今後も関係機関との連携やイケダスの普及・活用を中心とした発達支援システムの運用を推進する
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	イケダスの普及や啓発、検証をはじめ、就労支援までを見据えた支援システムを実現するには、専門的な見地からのアプローチは必要	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 休日急病診療所	担当課長名	井内 和希子
(※)第2期実施計画の事業名	機能訓練事業	財務会計上の事業名	機能訓練事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2036 2・3	財務会計上の短縮番号	3379
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目6発達障がい者(児)等の支援	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	心身機能の低下を予防するとともに日常生活の自立を援助し、社会参加の促進や介護予防等につなげる。
事業の対象(誰を、何を)	疾病・外傷・老化等により心身の機能が低下している市内の小児から高齢者。
事業の手段・方法(どのように)	通所あるいは学校等の施設で心身の機能改善のための訓練・指導を実施。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 19 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28
事業費(千円)		868	791	633	411	80.0%
主な内訳	報償費	488	499	513	159	102.8%
	保険料	217	174	137	137	78.7%
	消耗品費	70	35	79	35	225.7%
人件費(人・千円)		0.80, 4,690	0.60, 3,490	0.50, 3,420	0.50, 3,400	83.3%
内訳	正職員	0.50, 3,800	0.40, 2,960	0.40, 3,040	0.40, 3,120	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.20, 720	0.10, 360	0.10, 380	0.05, 195	100.0%
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
	臨時的任用職員	0.10, 170	0.10, 170	0	0.05, 85	0.0%
支出合計 A		5,558	4,281	4,053	3,811	94.7%
財源	国・府支出金	237	253	0	0	0.0%
	地方債					-
	その他( )	154	180	148	0	82.2%
	うち受益者負担 B	154	180	148	0	82.2%
	一般財源 C	5,167	3,848	3,905	3,811	101.5%
一般財源比率 C÷A		93.0%	89.9%	96.3%	100.0%	107.2%
受益者負担率 B÷A		2.8%	4.2%	3.7%		86.8%
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	65歳未満の在宅障がい者は医療保険・介護保険どちらの機能訓練対象からも外れており、他に受け皿が無い状況。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	☆	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実人員	人	57	31	31	25	145
	☆	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	延人員	人	932	798	750	500	3000
	☆	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	年間実施回数	回	339	307	253	200	1000
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				専門職の異動により事業の実施が他課へ分散している					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)			平成29年度から府補助金の対象から除外となり、事業の見直しが必要					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 28 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		未就学児に対する作業療法部門はやまばと学園で対応
平成30年度の取組(平成29年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		65歳以上の障がい者の機能訓練を廃止(利用者は介護保険の通所リハビリ等に移行)
現在抱える課題と対策	課 題	他の類似事業に委ねられる部分については廃止したが、これ以上の事業縮小は難しい
	対 策	情勢を見守りながら現状を維持していく
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		利用者のニーズに沿って事業を継続。

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 発達支援課	担当課長名	佐渡 俊洋
(※)第2期実施計画の事業名	就学前児発達支援事業	財務会計上の事業名	就学前児発達支援事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2036 4	財務会計上の短縮番号	3009
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目6発達障がい者(児)等の支援	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	就学前集団(公私立保育所、私立幼稚園)に属する子どもの発達環境を整えるとともに、支援者等のスキルアップを図る
事業の対象(誰を、何を)	就学前集団に属する、配慮を要する子どもとその保護者、支援者及び留守家庭児童会指導員など
事業の手段・方法(どのように)	巡回支援、発達相談、発達検査、グループ療育など
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 22 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	発達障害者支援法、次世代育成支援対策推進法

2 事業費等

区分	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)	H29/H28	
事業費(千円)	216	181	192	469	106.1%	
主な内訳	庁用器具費	22	0	0	162	-
	消耗品費	97	99	97	100	98.0%
人件費(人・千円)	2.11 8,081	2.06 7,839	1.96 7,311	1.96 7,263	95.1%	
内訳	正職員	0.51 3,876	0.51 3,774	0.41 3,116	0.41 3,198	80.4%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	1.35 3,780	1.30 3,640	1.30 3,770	1.30 3,640	100.0%
臨時的任用職員	0.25 425	0.25 425	0.25 425	0.25 425	100.0%	
支出合計 A	8,297	8,020	7,503	7,732	93.6%	
財源	国・府支出金	7,509	7,114	4,258	5,000	59.9%
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	788	906	3,245	2,732	358.2%
一般財源比率 C÷A	9.5%	11.3%	43.2%	35.3%	382.8%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	受給者負担がないため					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	研修会活動等
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	特に効果は見込まれない
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(予定)	目標値(H30)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	巡回相談	人(所)	452(134)	494(128)	469(117)	500(130)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	グループ療育	人(回)	12(37)	12(40)	10(38)	15(40)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	研修会等	回	4	5	3	4	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		就学前集団に属する子どもの発達環境を整えるため、きめ細やかな巡回相談などを実施した						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	事業費のほとんどを大阪府からの交付金で賄うことができているが、見込みなくなったときを想定しておく必要がある						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 24 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	就学前集団に加えて、留守家庭児童会への巡回支援を開始した	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	一定の成果を得られており、平成30年度も同内容を継続して実施する	
現在抱える課題と対策	課題	大阪府からの交付金がかットされた際の財源の確保
	対策	発達支援システムの一つとして機能していることから、継続させる必要があるため、歳出を抑制するとともに新たな財源の確保も検討する
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	保育所やこども園、私立幼稚園に通園する就学前児童の発達支援として、保護者や施設からの要望も大きく、必要とされている	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 発達支援課	担当課長名	佐渡 俊洋
(※)第2期実施計画の事業名	障害児通所支援事業	財務会計上の事業名	障害児通所支援事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2036 5	財務会計上の短縮番号	3011
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目6発達障がい者(児)等の支援	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	障がい児とその家族の生活の安定と福祉の増進を図る
事業の対象 (誰を、何を)	障がい児
事業の手段・方法 (どのように)	障がい児通所施設での介護等の児童福祉サービス給付費及び医療費を支給する。通所給付費等の支給決定と受給者証の交付を行い、指定障がい児通所施設へ通所することにより、療育等の支援を行う
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 24 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	児童福祉法第21条の5の2

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28	
事業費(千円)	149,153	183,720	229,188	273,019	124.7%	
主な内訳	障がい児通所給付費	145,006	179,064	224,071	267,177	125.1%
	肢体不自由児通所医療費	110	133	279	420	209.8%
	負担金	980	890	980	980	110.1%
人件費(人・千円)	0.77 5,252	0.66 3,801	0.59 3,009	0.62 3,311	89.4%	
内訳	正職員	0.62 4,712	0.47 3,478	0.34 2,584	0.37 2,886	72.3%
	再任用短時間勤務職員	0.15 540	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0 0.19 323	0.25 425	0.25 425	0.25 425	131.6%	
支出合計 A	154,405	187,521	232,197	276,330	123.8%	
財源	国・府支出金	110,103	136,483	170,311	201,912	124.8%
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	44,302	51,038	61,886	74,418	121.3%	
一般財源比率 C÷A	28.7%	27.2%	26.7%	26.9%	97.9%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	受給者負担については、法で定められているため					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	受付程度の業務
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	申請時に聞き取り調査などの対応も必要であり、本業務のみの委託では非効率的
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予定)	目標値 (H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	延べ給付人数	人	2,018	2,352	2,952	3,284	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	障がい児とその家族の生活の安定と福祉の増進を図るため、通所施設における必要な療育等の支援に対して給付することができた							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	・支給決定するための明確な基準を設けていない(様々な複合的な要素があり困難である) ・利用者から通所施設の質の担保が求められている							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	一定の成果を得られており、平成30年度も同内容を継続して実施する	
現在抱える課題と対策	課 題	給付人数が増加する中、支給決定するための基準の検討が必要
	対 策	支給決定にかかるガイドラインの策定
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	国の制度に基づく給付事業であり、利用者は年々増加している。予算(扶助費)の確保が課題である。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 発達支援課	担当課長名	佐渡 俊洋
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	障害児タイムケア事業 (臨時的人件費事業)
(※)第2期実施計画の 分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	2815
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目6発達障がい者(児)等の支援	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	保護者の負担軽減と障がい児間の交流の輪を広げる
事業の対象 (誰を、何を)	18歳未満の発達障がいのある子どもたち
事業の手段・方法 (どのように)	夏休み期間中の毎週木曜日に活動の場を提供。機能訓練士の指導のもと、グループ活動として全身を使った運動遊びやゲーム等を実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 24 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		41	23	24	140	104.3%				
主な内訳	賃金	41	23	24	140	104.3%				
						-				
人件費(人・千円)		0.02	104	0.02	102	0.02	105	0.02	106	100.0%
内訳	正職員	0.01	76	0.01	74	0.01	76	0.01	78	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員	0.01	28	0.01	28	0.01	29	0.01	28	100.0%
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		145	125	129	246	103.2%				
財源	国・府支出金	41	23	24	140	104.3%				
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	104	102	105	106	102.9%				
一般財源比率 C÷A		71.7%	81.6%	81.4%	43.1%	99.7%				
受益者負担率 B÷A						-				
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		受給者負担がないため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	全事業
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (コスト増加)
上記の内容	本事業を実施しなければ、通所施設の利用量の増加が見込まれ、それに対して通所給付費が増加するものと考えられる
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加人数	人	16	15	17	17	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	アンケート調査(満足度)	%	100	100	100	100	100
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				保護者の負担軽減と障がい児間の交流の輪を広げるといった目的を果たし、実施後に行ったアンケートでも満足度は高かった				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由(目標値や事業費の推移についても言及して記入)			元々は時限的(24～26年度)な実施事業であったが、参加者の満足度も高く、事業費も少額であることから継続して実施。ただし、実施方法については、指導体制も含め、改善の余地はあるものと考え				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	元々は時限的な実施事業であったが、参加者の満足度も高く、事業費も少額であることから継続して実施	
現在抱える課題と対策	課 題	異動などに伴い、作業療法士等の専門職による指導体制の確保が難しい
	対 策	部局の枠を越えて連携することにより、事業を継続させる
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	夏休み期間に運動遊びなどを通じて、障がい児の活動の場を提供するサービスで、保護者の要望も根強い	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 発達支援課	担当課長名	佐渡 俊洋
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	障害児福祉計画策定事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	3050
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目6発達障がい者(児)等の支援	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	各種支援事業に関する現状を把握し、具体的な実施内容や見込量などを定めるもの
事業の対象 (誰を、何を)	障がい児者とその家族
事業の手段・方法 (どのように)	計画策定委員会を市民代表や保健・医療・福祉関係者等によって構成し、審議を行った
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成 29 年度 ～ 平成 29 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障がい者総合支援法及び児童福祉法

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)						756				-
主な内訳	計画策定委託料					756				-
										-
人件費(人・千円)		0.00	0	0.00	0	0.22	1,672	0.00	0	-
内訳	正職員		0		0	0.22	1,672		0	-
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		0		0		2,428		0		-
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	0	0	0	0	2,428	0	0	-	
一般財源比率 C÷A						100.0%				-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				-
	上記の内容	受給者負担がないため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (専門性の確保)
上記の内容	計画策定のコンサルテーションなどを委託することにより、障害児福祉計画の構築に資することができた
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	法律上、計画策定においては、自治体の責務であるため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	策定委員会	回			3		
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	策定部会	回			2		
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	関係団体とのワーキング	回			1		
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				支援サービスの見込量が想定内で推移している				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				サービス利用者への必要な情報提供等に努めるとともに、サービス供給体制の充実を図り、障がいのある児童やその家族を切れ目なく支えることが必要である				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成29年度中で計画策定が完了しており、次回の計画策定としては2020年度となる。	
現在抱える課題と対策	課 題	計画に定めた事項の、着実な実施
	対 策	各事業について、推移を注視する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	第2期障害児福祉計画の策定業務は、法律上、3年後の2020年となるため、より一層関係機関との連携や関係各課による協力のもと、策定を進めることが重要である	